出資法人等経営状況報告書

1　作成年月日及び担当部署

作成年月日	令和３年８月 24 日	担当部署	農林水産部　農林水産整備課

※以下は令和３年２月 28 日現在の内容です。

2　法人等の概要

法人名	くびき野森林組合		
代表者	代表理事組合長　横田　力		
	■ 常　勤　□ 非常勤	■ プロパー　□ 市兼務　□ その他	
所在地	新潟県上越市大字青野 2741 番地		
設立年月日	平成 13 年３月６日		
資本金	69,705 千円	市出資割合	51.1%※
設立目的	組合員が共同してその経済的社会的地位の向上並びに森林の保続培養及び森林生産力の増進を図ることを目的とする。		
主な事業	(1) 組合員のための間伐等森林施業・経営に関する指導 (2) 組合員の委託を受けて行う間伐等の森林保育施業の実施 (3) 病害虫（松くい虫等）の予防及び防除の実施 (4) 組合員の行う林業その他の事業及びその生活に必要な資金の貸付け (5) 組合員の行う林業その他の事業及びその生活に必要な物資の供給 (6) 組合員の生産する林産物及び林産物以外の森林の産物の運搬、保管及び販売 (7) 組合員のための森林経営計画の作成ほか		

※令和３年５月に市の出資口数を減少したことに伴い、市出資割合が 25%以下となったことから、令和４年度以降は、地方自治法及び上越市自治基本条例に基づく議会報告の対象外となります。

3　役員数

（単位：人）

	常勤	非常勤	計	内訳		
				プロパー	市兼務	その他
理事	1	17	18	18	0	0
監事	0	3	3	3	0	0
計	1	20	21	21	0	0

4　職員数

（単位：人）

	計	内訳	
		プロパー	市兼務
正社員	15	15	0
その他	2	2	0
計	17	17	0

5　事業実績（概要）

国土保全、水源涵養等の公益的機能はもとより、地球温暖化防止森林吸収源対策として森林の持つ多面的機能の発揮が重視されていることから、森林組合としても森林整備の推進を重要事項として位置付け、森林整備事業、治山事業、森林病害虫防除を積極的に取り組んでいます。

令和２年度事業実績としては、農林公社等の保育作業 43.06ha、治山工事 32.04ha、請負工事 598 件となっています。

事業収益は、前年度と比較して 81,211 千円減の 324,131 千円（前年度比 80%）となりましたが、これは、河川改修工事による樹木の伐採業務や伐採に伴う廃棄物処理業務を受注できたことに伴い前年度の収入が大幅に増加していたことによる減収となります。

この結果、事業総利益は 104,857 千円（前年度比 69%）、税引前当期純利益は 38,456 千円（前年度比 50%）、最終的な当期純利益は 27,356 千円（前年度比 50%）となりました。

主な部門事業の概要は下記のとおりです。

【森林整備面積】

区　分	平成 30 年度	令和元年度	令和２年度
計画（ha）	78.11	97.58	84.35
実績（ha）	102.81	75.83	75.10
計画対比（%）	131.6	77.7	89.0

【廃棄物処理事業収入】

区　分	平成 30 年度	令和元年度	令和２年度
計画（千円）	40,000	45,000	60,000
実績（千円）	65,643	102,357	64,589
計画対比（%）	164.1	227.5	107.6

【請負工事収入】

区　分	平成 30 年度	令和元年度	令和２年度
計画（千円）	116,468	122,734	83,874
実績（千円）	169,706	204,399	156,275
計画対比（%）	145.7	166.5	186.3

6　財務状況（税抜）

（単位：千円）

項　目		平成30年度 自 平成30年3月1日 至 平成31年2月28日	令和元年度 自 平成31年3月1日 至 令和2年2月29日	令和2年度 自 令和2年3月1日 至 令和3年2月28日
損益計算書	売上高 （事業収益）	340,989	405,342	324,131
	売上原価 （事業費用）	208,069	254,235	219,274
	売上総利益 （事業総利益）	132,920	151,107	104,857
	販売費及び一般管理費 （事業管理費）	78,702	75,201	69,455
	営業利益 （事業利益）	54,218	75,907	35,402
	営業外収益 （事業外収益）	2,122	2,437	3,188
	営業外費用 （事業外費用）	6	357	0
	経常利益	56,334	77,987	38,589
	特別利益	170	87	67
	特別損失	0	450	200
	税引前当期純利益	56,604	77,624	38,456
	法人税等	16,400	22,700	11,100
	当期純利益	40,104	54,924	27,356
項　目		平成31年2月28日現在	令和2年2月29日現在	令和3年2月28日現在
貸借対照表	資　産	414,050	494,348	480,664
	負　債	67,678	93,349	52,630
	純資産	346,372	400,999	428,034
	資本金	70,323	70,026	69,705
	利益剰余金	276,049	330,973	358,329
	その他	0	0	0

※　金額については、千円未満を四捨五入して表示しており、端数処理の関係上、決算書及び計算結果と一致しない場合があります。

7　市からの財政支出等

(1)　委託額（税込）　　（単位：千円）

内訳		平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
①	松くい虫防除事業委託料	6,071	6,970	6,098	
②	林道除草委託料他	7,785	6,204	4,799	
③	施設環境整備委託料	184	194	209	
④	市営分収林整備委託料他	8,651	10,832	11,010	
⑤	公園保守点検管理業務委託料	3,888	3,960	4,180	
⑥	遊歩道草刈り業務委託料	691	286	499	
⑦	その他委託料	18,690	26,534	31,550	
計		45,960	54,980	58,345	

(2)　財政援助額（税込）　　（単位：千円）

内訳		平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
①	補助金（助成金）	0	0	0	
②	貸付金	0	0	0	
③	損失補償	0	0	0	
④	債務保証	0	0	0	
⑤	その他（　　）	0	0	0	
計		0	0	0	

8　今後の経営計画等

(1) 次期事業計画

令和3年度計画は、引き続き集約化施業に取り組み、効率的な森林経営計画の策定や路網整備による作業効率の改善のほか、上越市と連携して森林環境譲与税を活用して森林整備ができるよう準備を進め、更なる事業量の拡大を目指すため、各部門で次の事項を計画しています。

・指導部門は地区懇談会を積極的に実施し、森林経営計画策定に向けての説明会や森林施業の研修会を行い森林整備への意識の高揚と啓蒙普及を図ります。

・販売部門は集約化施業等により、搬出された間伐材の高値販路先や地域産材の利用促進に繋がる販路先を開拓します。

・森林整備部門は森林経営計画に沿って集約化された施業団地の間伐を重点的に行います。請負森林整備事業として、農林公社、森林研究・整備機構、市営分収林、県行造林、治山工事等を積極的に受け入れ事業展開を図ります。

・利用部門は、廃棄物処理事業(木くず)の安定的な受け入れを確保し、環境緑化センター(堆肥及び緑化基盤材)の生産に努めます。

(2) 中長期経営計画

あり（中期経営計画R元.3～R4.2）

9　令和３年度 経営状況の分析・評価

(1) 第三セクター等の経営状況の分析・評価のフローチャート

※「第三セクター等に対する関与方針」から抜粋

D	債務超過に陥っている、又は、資本金の 50%を超える累積欠損金がある、若しくはそのおそれがあるか	はい →	第三セクター等評価委員会に見解を求める
	↓いいえ		
C	3 期連続の赤字であるか	はい →	
	↓いいえ		
B	法人の経営の持続可能性に懸念のある事項はあるか	はい →	
	↓いいえ		
A	現状では、当該法人の経営状況に問題（課題）なし		

フローチャートによる評価基準		備考
A	経営状況に問題（課題）なし	引き続き経営努力を行う
B	法人の経営の持続可能性に懸念がある	経営健全化の可能性について、第三セクター等評価委員会に見解を求める
C	当期純利益が 3 期連続の単年度赤字である	
D	債務超過に陥っている、又は、資本金の 50%を超える累積欠損金がある	

フローチャートによる評価	A	→ ＢからＤ評価の法人は(2)へ

【特記事項】

⑵　令和３年度 第三セクター等評価委員会の分析・評価

第三セクター等評価委員会の評価
□　課題あり □　課題なし
第三セクター等評価委員会の分析
【上記評価の理由】
【その他指摘事項等】

⑶　分析・評価結果を受けての対応方針

第三セクターによる対応方針
市担当部署による対応方針

１０　令和２年度 第三セクター等評価委員会の分析・評価に対する対応状況

令和２年度 第三セクター等評価委員会の分析・評価【概要】
第三セクターによる対応状況
市担当部署による対応状況

令和２年度

事　業　報　告　書

期間　　自　令和　２年３月　１日
　　至　令和　３年２月２８日

上越緑の少年団活動支援
シイタケ駒打ち体験（上越市二貫寺の森）

くびき野森林組合

写

総代会に対する理事の提出書

令和２年度事業報告書、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案、注記表、附属明細書及び監事の監査報告を、森林組合法第 50 条８項の規定に基づき、別紙のとおり総代会に提出します。

令和３年４月２８日

くびき野森林組合

代表理事組合長	横田　力
副組合長	佐藤昭夫
理　事	田中行夫
理　事	石川正一
理　事	笹川正好
理　事	小林　清
理　事	若山健太郎
理　事	曽田益良
理　事	武藤和美
理　事	小林正夫
理　事	青木信雄
理　事	横尾清一
理　事	吉田　悟
理　事	保坂正彦
理　事	古澤正邦
理　事	小林英雄
理　事	村山尚祥
理　事	大滝照成

写

監　査　報　告

私たち監事は、令和２年３月１日から令和３年２月28日までの第２０事業年度の理事の職務の執行状況及び組合の財産の状況を監査するため、法令、定款及び監査細則に従い、かつ、必要に応じ監査の方針及び経過について監事全員が協議して必要と認めた監査手続を実施するとともに、森林組合法第50条第５項の規定により令和３年３月23日に代表理事組合長から提出された計算関係書類等の内容に検討を加えた結果、次の項目について意見を述べます。

１．法令、定款、監査細則に従い、理事の職務の執行状況及び組合の財務状況を監査した。
２．計算関係書類は、組合の財産及び損益の状況はすべての重要な点において、適正に表示していることを認めます。
３．剰余金処分案は法令及び定款に適合し組合の財産の状況その他の事に照らして、不当でないと認めます。
４．事業報告及び付属明細書は、法令又は定款に従い組合の状況を正しく示していると認めます。
５．理事の職務の遂行に関して、不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は見当たりませんでした。
６．監査のために必要な調査が出来なかった事実はありません。
７．次に掲げる事項のうち、監事の判断に関して説明を付す必要がある事項はないものと認めます。

ア　継続組合の前提に係る事項
イ　正当な理由による会計方針の変更
ウ　重要な偶発事象
エ　重要な後発事象

令和２年３月２５日

くびき野森林組合

代表監事　　近藤紀一郎
監　　事　　山本一也
監　　事　　笹川幹男

Ⅰ 業 務 報 告 書

令和２年３月１日～令和３年２月２８日

第１　組合の事業活動の概況

（１） 主要な事業活動の内容

昨年は、なんと申しましても新型コロナウイルスの世界的な感染拡大という、まったく予期しない事態に見舞われました。感染拡大を防ぐための措置により通常総代会が６月の開催にずれ込み、２ヶ月遅れの新役員体制のスタートとなりました。

残念ながら今もって感染の収束は見通せませんが、この正念場を乗り越えていかなければならないと考えておりますが、今後、組合事業に影響をもたらさないか危惧をしております。また、この冬の記録的な降雪により、例年雪の影響を受けない海岸保安林が甚大な被害を受け、地域の生活環境の保全に重要な役割を果たしている松林の機能復旧に組合も積極的取り組んでいきたいと考えています。

今期の事業運営は、事業総収益３２４，１３０千円で計画対比では１３８％、事業総利益は、１０４，８５６千円で計画対比１１９％となりました。税引前純利益では３８，４５６千円、税引後の当期剰余金は２７，３５６千円となり計画対比２０３％という結果になりました。主な部門別事業の概要は以下の通りです。

販売部門においては、収益２９，５７６千円で計画対比１４１％の計画を上回ることができました。昨年春先から、新型コロナウイルスによる影響により合板材の受け入れ制限がかかり心配されましたが、秋には平常な受け入れ体制に戻り安堵しているところです。

地域材の安定供給に向けては、施業の集約化、路網の整備、人材の育成を一体的に進められる体制作りを図っていくことが今後の課題です。

森林整備部門（森林整備）においては、収益４２，９６２千円で計画対比では１１５％と計画を上回る結果となりました。受託造林については、５haの間伐実績にとどまりました。今後は育成してまいりました、４名の森林施業プランナー認定者が計画的に集約化施業の提案と合意形成を図っていかなければならないと考えております。また、治山事業につきましては、３月工期事業が２年度内に完了したため本年度実績となり、計画対比１５９％の実績となりました。

森林整備部門（利用）おいては、収益２４６，７９５千円で計画対比１４３％と計画を上回る実績を確保できました。組合事業収益の７６％を占める利用部門では、前半に事業が伸び悩みましたが、後半に巻き返すことができ中でも請負工事収入は最終的には、計画対比１８６％の実績を上げることができました。

本所・支所を統合して６年がたち、遊休資産の有効利用について今年度協議をしてまいりました。その結果、合併前組合の保有していた土地や建物については、令和３年度中に売却等処分する方向性で決定され、財務の健全化を図ってまいります。

最後に、日頃特段の御理解と御協力を戴きました組合員各位、また御支援と御指導を賜りました行政、団体各位におかれましては心より厚く感謝と御礼を申し上げ、令和２年度の業務報告と致します。

（２）　個別事業の概況

①　指導部門

組合員の林業経営に関する技術の向上及び林業知識の向上を図ることを目的とし、また森林・林業の啓蒙普及を図るために次の事業を実施した。

１．　森林整備研修会を開催し、森林・林業の重要性を説明した。
２．　森林整備の推進を図るため、林業技術の指導を行った。
３．　松くい虫被害等を未然に防ぐための予防を指導した。
４．　シイタケ、ナメコ等の栽培指導を行った。
５．　未来の担い手育成のため、小中学生に森林・林業の大切さと必要性を伝えた。
６．　組合だよりを発行し、森林・林業情報を提供した。
７．　関連団体の諸行事に参加協力した。

立木伐倒作業指導
（森林整備研修会 ）

学校林整備・森林学習
（清里小6年生）

② 販売部門

ア 販売事業

計画対比８２％に留まった。 （単位：円）

区分		受託販売		買取販売		計	
		数量	金額	数量	金額	数量	金額
木材	一般用材			185.378㎥	1,172,276	185.378㎥	1,172,276
	パルプ材			1068.28㎥	4,739,667	1068.28㎥	4,739,667
	杭木・長木						
	その他木材						
	販売手数料		952,944				952,944
	小計		952,944	1253.65㎥	5,911,943	1253.65㎥	6,864,887
木炭							
原木・棹木				1,102本	977,660	1,102本	977,660
環境緑化木							
生シイタケ				16kg	20,454	16kg	20,454
乾燥シイタケ				96kg	653,300	96kg	653,300
その他の物資							
計		－	952,944	－	7,563,357	－	8,516,301

イ 林産事業

計画対比１９８％の実績を確保できた。 （単位：円）

区分			受託生産		買取生産		計	
			数量	金額	数量	金額	数量	金額
木材	販売高	一般用材			146.192㎥	1,370,892	146.192㎥	1,370,892
		合板材			220.512㎥	5,386,769	220.512㎥	5,386,769
		ペレット材			528.05㎥	2,957,080	528.05㎥	2,957,080
		その他材			1579.11㎥	7,368,159	1579.11㎥	7,368,159
		林産雑収入		2,355,856				2,355,856
		林産手数料	465.049㎥	61,913				61,913
		小計	465.049㎥	2,417,769	2473.864㎥	17,082,900	2473.864㎥	19,500,669
	加工原向材料高	製材原木						0
		チップ原木						0
		薪原木						0
		小計	0㎥	0	0㎥	0	0㎥	0
	計		465.049㎥	2,417,769	2473.864㎥	17,082,900	2473.864㎥	19,500,669
薪（小割）					26.25㎥	1,031,000	26.25㎥	1,031,000
薪（大割）					24㎥	518,000	24㎥	518,000
生しいたけ					11kg	10,545	11kg	10,545
乾しいたけ								0
合計			－	2,417,769	2535.114㎥	18,642,445	－	21,060,214

③　森林整備部門

ア　森林整備事業

計画対比１１５％の実績を確保できた。

（単位：円）

区　分	森林整備数量	作業道等開設数量	金　額
森林整備（公社造林）	20.63ha	1387m	10,305,200
森林整備（県行造林）	2.8ha	356m	1,598,000
森林整備（水源林造林）	9.49ha		2,515,000
森林整備（市営造林）	5.12ha	524m	4,916,000
治山工事	32.04ha		23,150,000
森林整備手数料	5.02ha	581m	478,174
計	75.1ha	2848m	42,962,374

イ　利用事業

計画対比１４３％の実績を確保できた。

（単位：円）

区　分	数量又は件数	取扱金額又は手数料
請負工事	598件	156,274,727
調査収入	5件	237,468
利用料	44件	729,102
病害虫防除	13件	7,819,250
廃棄物処理事業	517件・4，238トン	64,589,272
造林補助取扱手数料	1件	1,766
森林整備支援交付金収入	0件	0
緑の雇用事業収入	1件	3,478,800
森林整備加速化事業収入	0件	0
利用雑収入	29件	1,704,716
森林環境教育収入	5件	35,345
安全教育受講	1件	32,727
環境緑化センター事業収入	153件	11,892,245
計		246,795,418

ウ　福利厚生事業

計画対比９５％の実績を確保できた。

（単位：円）

区　　分	件数又は対象人員	金　　額
森林保険	1件	27,785
計		27,785

エ　購買事業

計画対比９７％の実績を確保できた。

（ア）　事業物資

（単位：円）

区　　分		受託購買		買取購買		計	
		数　量	金　額	数　量	金　額	数　量	金　額
苗木	山行苗			42本	14,355	42本	14,355
	果樹・緑化木			39本	42,456	39本	42,456
							0
	小　計			81本	56,811	81本	56,811
種　駒				536,980ヶ	1,891,506	536,980ヶ	1,891,506
肥　料				袋		0袋	0
林業用薬剤				37缶	1,333,000	37缶	1,333,000
林業用機械				2台	109,000	2台	109,000
林業用資材他				111件	1,347,053	111件	1,347,053
計					4,737,370		4,737,370

オ　金融事業

林業資金の貸付業務は新規・既存いずれもなかった。

（ア）　事業資金

（単位：円）

区　　分	期首有高		当期貸付高		当期回収高		期末有高	
	件数	金　額	件数	金　額	件数	金　額	件数	金　額
造林資金	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	0	0	0	0	0	0	0

（3）　事業の経過及びその成果

年	月	日	事　　項	場　　所
登　記				
2	3	5	出資の総口数及び払い込んだ出資の総額の変更登記	法務局
	7	7	組合長交代に伴う代表者の登記	法務局
会議、研修等				
2	3	17	役員推薦人会議	会議室
	4	1	入組式（１名）	会議室
		10	上越地区森林組合連絡協議会（２名）	会議室
		24	安全祈願祭（２９名）	会議室
	6	9	清里小学校林業体験学習（２名）	清里区馬屋
	7	1	緑の雇用事業の安全指導に係る地方会議（１名）	越後森林館
		6	緑の雇用集合研修（５日間・２名）	上越地域振興局
		8	上越市森林地図情報システム研修会（２名）	上越市役所
		15	牧小学校ブナ林学習（２名）	牧区上牧（国有林）
		20	緑の雇用集合研修（３日間・１名）	長岡市
		20	保安林巡視活動研修（２名）	上越地域振興局
	8	3	緑の雇用集合研修（４日間・２名）	長岡市ほか
		9	森の仕事体験IN上越・２日間（２名）	吉川区
		17	緑の雇用集合研修（３日間・２名）	長岡市ほか
		25	緑の雇用集合研修（２日間・１名）	長岡市
	9	2	スマート林業に関する研修会（２名）	上越地域振興局
		7	緑の雇用集合研修（５日間・２名）	中越よつば森林組合
		9	現場指導者育成研修会①（３日間・１名）	中蒲みどり森林組合
		14	緑の雇用集合研修（３日間・１名）	長岡市
		23	現場指導者育成研修会②（３日間・１名）	中蒲みどり森林組合
		26	上越緑の少年団駒打ち体験指導（２名）	二貫寺の森
		28	緑の雇用集合研修（５日間・１名）	新潟市
		29	新潟県による業務及び会計状況検査（６名）	会議室
		30	安全運転管理者等講習（２名）	リージョンプラザ
	10	5	緑の雇用集合研修（２日間・１名）	新潟市
		5	緑の雇用集合研修（２日間・１名）	長岡市
		13	緑の雇用集合研修（２日間・１名）	長岡市
		14	採材研修（６名）	妙高市
		14	県産材振興に係る意見交換会（２名）	三条市
		20	緑の雇用集合研修（２日間・２名）	長岡市
		26	現場指導者育成研修会③（２日間・１名）	自治会館
		29	会計実地検査受験に関する説明会（２名）	上越地域振興局
		30	森林施業プランナー２次試験（１名）	新潟市

年	月	日	事　　項	場　　所
2	11	4	緑の雇用集合研修（３日間・１名）	長岡市
		4	新潟県森林まつり（２名）	弥彦神社
		9	森林作業道錯節技術向上研修（３日間・１名）	三条市
		10	緑の雇用集合研修（３日間・１名）	長岡市
		11	上越市市議会議員視察（５名）	わらびの団地ほか
		11	高田農業高校生インターンシップ（３日間・１名）	現場各地
		13	にいがたの森をつなぐ未来会議（１名）	上越地域振興局
		17	緑の雇用集合研修（２日間・１名）	中越よつば森林組合
		25	新潟県森林組合連合会理事監事研修（１名）	越後森林館
	12	4	森林組合代表者会議（１名）	越後森林館
		9	特殊健康診断（２２名）	会議室
		10	会計実地検査（３名）	上越地域振興局
		13	森林経営管理制度説明会（２名）	吉川区河沢
		21	日本曹達グループ森づくり推進協議会（１名）	春日謙信交流館
		23	頸城中学校講師（１名）	頸城中学校
3	1	28	上越市自然環境保全推進委員会（１名）	上越保健センター
	2	4	森林整備工事専門技術者資格研修（２日間・１名）	新潟県庁
		24	森林技術者基礎研修会（６名）	三和区地内

本年度は、コロナ感染症対策の影響により、例年に比べ会議・研修等実施されず参加できなかった。

（４）　当該事業年度及び直前３事業年度の事業成績及び財産並びに損益の状況

①　事業成績及び損益の状況

（単位：千円）

事業年度			29　年度	30　年度	31　年度	令和2年度（当期）
一般事業	指導事業	収益	2,613	2,629	2,569	31
		費用	2,643	2,271	2,725	2,394
	販売事業	収益	14,142	24,405	24,765	29,577
		費用	9,437	16,203	13,419	17,872
	森林整備事業	収益	267,671	313,955	378,009	294,523
		費用	171,058	189,595	238,091	199,008
事業総利益			101,288	132,920	151,108	104,857
事業管理費			83,714	78,702	75,201	69,455
事業利益			17,574	54,218	75,906	35,402
事業外損益		収益	986	2,122	2,437	3,188
		費用	58	6	357	0
経常利益			18,502	56,334	77,986	38,589
特別損益		収益	365	170	87	67
		費用	0	0	450	200
税引前当期純利益			18,867	56,504	77,623	38,456
法人税及び住民税、事業税			4,806	16,400	22,700	11,100
当期剰余金			14,061	40,104	54,923	27,356
前期繰越剰余金			5,599	5,760	5,864	4,788
当期未処分剰余金			19,660	45,864	60,787	32,144

第２　組合の運営組織の状況

（１）　総代会

通常・臨時の別	開催日時	正組合員数	総代定数	総代現在数	総代出席者数 本人	書面	計	総代の出席率
通常	令和2年6月26日 午前10時より開催	4，951人	200人	200人	56人	126人	182人	91．00％

議事及び議決事項	第1号議案	平成31年度事業報告書、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案、注記表、附属明細書の承認について　可決
	第2号議案	令和2年度事業計画書の承認について　可決
	第3号議案	取扱料率決定について次のとおり承認を求める。　可決
	第4号議案	受託販売仮渡金の限度額決定について次のとおり承認を求める。　可決
	第5号議案	余裕金預入先決定について次のとおり承認を求める。　可決
	第6号議案	令和2年度借入金の最高限度額と借入先の決定について次のとおり承認を求める。　可決
	第7号議案	令和2年度一組合員に対する貸付金の最高限度額及び貸付利率の承認を求める。　可決
	第8号議案	役員報酬総額を次のとおり承認を求める。　可決
	第9号議案	定款附属書の一部変更について承認を求める。　可決
	第10号議案	役員の選任について。　可決
	報　告	第7回総代選挙結果について

(2)　組合員の状況

①　組合員数

（単位：人）

資格区分	前期末	当期加入	当期脱退 任意	資格喪失	死亡または解散	整理	合計	当期末
正組合員	4,951	94	51		93		144	4,901
准組合員	364				1		1	363
合計	5,315	94	51	0	94	0	145	5,264

②　出資口数

（単位：口）

資格区分	前期末	当期増加	当期減少	当期末
正組合員	671,618	50	3,255	668,413
准組合員	28,645		9	28,636
合計	700,263	50	3,264	697,049

（3）　役員の状況

役職名	氏名	常勤・非常勤の別	代表権の有無	就任年月日	任期満了年月日	備考（兼職状況等）
組合長	横田　力	常勤	有	R2. 6. 26	R5年総代会	
副組合長	佐藤昭夫	非常勤	無	〃	〃	
理事	田中行夫	非常勤	無	〃	〃	
理事	石川正一	非常勤	無	〃	〃	
理事	笹川正好	非常勤	無	〃	〃	
理事	小林清	非常勤	無	〃	〃	
理事	若山健太郎	非常勤	無	〃	〃	
理事	曽田益良	非常勤	無	〃	〃	
理事	武藤和美	非常勤	無	〃	〃	
理事	小林正夫	非常勤	無	〃	〃	
理事	青木信雄	非常勤	無	〃	〃	
理事	横尾清一	非常勤	無	〃	〃	
理事	吉田悟	非常勤	無	〃	〃	
理事	保坂正彦	非常勤	無	〃	〃	
理事	古澤正邦	非常勤	無	〃	〃	
理事	小林英雄	非常勤	無	〃	〃	
理事	村山尚祥	非常勤	無	〃	〃	
理事	大滝照成	非常勤	無	〃	〃	
代表監事	近藤紀一郎	非常勤	—	〃	〃	
監事	山本一也	非常勤	—	〃	〃	
監事	笹川幹男	非常勤	—	〃	〃	

（4）　役員の増減

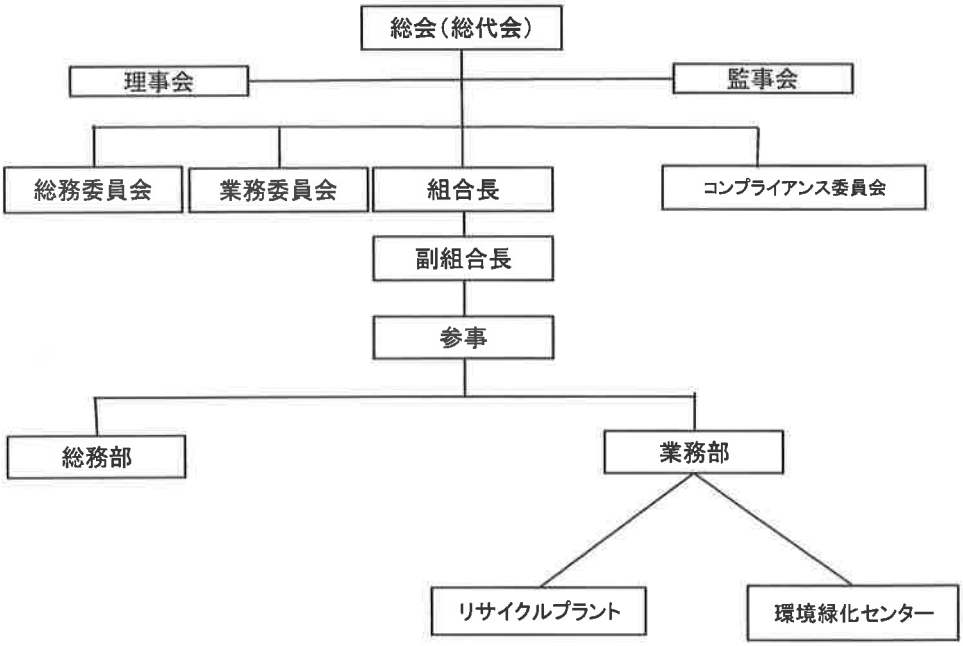
区分	役員			職員兼務理事
	常勤理事 人	非常勤理事 人	監事 人	人
前年度末現在	1	14	3	0
本年度就任	1	9	3	0
本年度辞任	1	6	3	0
本年度末現在	1	17	3	0

（５）　職員の増減

区　　分	前年度末	当年度増	当年度減	当年度末
参　　事	1			1
一 般 職 員	5			5
技 術 職 員	9	1	1	9
合　　計	15	1	1	15
常用人(嘱託含)	3		1	2

（６）　組織の構成

①　組織図



（７）　施設の設置状況

名　　称	構造及び面積	所　在　地	職 員 数	摘　要
くびき野森林組合	415.28㎡	上越市大字青野2741番地	16	嘱託含
〃 リサイクルプラント	5,000㎡	上越市福橋1433番地	—	
〃 環境緑化センター	11,647.16㎡	上越市三和区岡木1074番地1	(1)	
合　　計		3　箇所	16 人	

（8）　その他運営組織に関する重要な事項

①　理　事　会

開催年月日	出席者数（人）	議　事　及　び　議　決　事　項	
R2.3.25	理事 13名 監事 3名	1. 平成31年度事業報告書、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案、注記表、付属明細書の承認について ※ 監査報告	可決
		2. 令和2年度事業計画書(案)及び総代会に提出する議案の承認について	可決
		3. 第19回通常総代会開催の日時・場所の決定について	可決
		4. リース契約資産について	可決
		5. 組合員の加入・脱退予告書の提出状況について	可決
		その他	－
R2.6.26	理事 18名 監事 3名	1. 代表理事組合長、副組合長の選任について	可決
		2. 理事の順位について	可決
		3. 総務、業務、コンプライアンス委員の委嘱引受について	可決
		4. 理事報酬額の各人の額及び支給方法の決定について	可決
		5. 令和2年度理事会等会議日程について	可決
		その他	－
R2.9.25	理事 16名 監事 3名	1. 令和2年度上半期の業務及び会計状況について ※ 監査報告	可決
		2. 伐採・造林に関する行動規範の制定について	可決
		3. 遊休資産の処分について	可決
		4. ホームページの作成について	可決
		5. 緑化センター製品ラップ機の購入について	可決
		6. リサイクルプラント外壁修復工事について	可決
		7. 破砕機の更新について	可決
		8. 組合員の脱退予告書提出状況等について	可決
		その他	－
R2.12.21	理事 18名 監事 3名	1. 令和2年度第3四半期の業務及び会計状況について	可決
		2. 新潟県業務及び会計状況検査について	可決
		3. 諸規定の一部変更について	可決
		4. 固定資産の処分について	可決
		5. 上越市に対する出資金の一部返還について	可決
		6. 破砕機の導入について	可決
		7. 森林整備研修会の開催について	可決
		8. 組合員の脱退予告書提出状況について	可決
		その他	－

② 監 査 会

開催年月日	監査に従事した監事名	監査の範囲	主な指摘事項
R2.3.23	近藤 紀一郎 横尾 清一 山本 一也	平成31年度 決算監査	特に指摘事項なし
R2.3.23	近藤 紀一郎 横尾 清一 山本 一也	令和2年2月29日 現在における棚卸	特に指摘事項なし
R2.9.23	近藤 紀一郎 山本 一也 笹川 幹男	令和2年度 上半期 定期監査	特に指摘事項なし
R2.9.23	近藤 紀一郎 山本 一也 笹川 幹男	令和2年8月31日 現在における棚卸	特に指摘事項なし

③ 監 事 会

開催年月日	出席者数	協議事項等	
R2.3.23	監事 3名	(1). 平成31年度(決算)定期監査の結果について (2). 平成31年度(決算)棚卸監査について その他	可決 可決 —
R2.6.26	監事 3名	(1). 代表監事の選任について (2). 監事の順位について (3). 監事報酬額の各人の額及び支給方法の決定について (4). 令和2年度監査方針について (5). 令和2年度監査会・監事会等会議日程について その他	可決 可決 可決 可決 可決 —
R2.9.23	監事 3名	(1). 令和2年度(上半期)定期監査の結果について (2). 令和2年度(上半期)棚卸監査の結果について (3). 新潟県による業務及び会計状況検査の実施について その他	可決 可決 可決 —

④　総務委員会

開催年月日	出席者数	協　議　事　項　等
R2.7.22	理事　8名	(1). 委員長・副委員長の選任について (2). 令和2年度活動計画について その他

⑤　業務委員会

開催年月日	出席者数	協　議　事　項　等
R2.7.22	理事　8名	(1). 委員長・副委員長の選任について (2). 令和2年度活動計画について その他
R2.12.2	理事　8名	(1). 破砕機導入について (2). 第2回森林整備研修会について その他

⑥　コンプライアンス委員会

開催年月日	出席者数	協　議　事　項　等
R2.12.2	委員　10名	(1). 正副委員長の互選について (2). 推進体制の確認について (3). 今年度のコンプライアンスプログラムの作成について その他

⑦　コンプライアンス研修会

開催年月日	出席者数	協　議　事　項　等
R2.12.21	役員　21名	(1). 理事・監事の役割について (2). その他
R2.12.24	職員　16名	(1). 理事・監事・職員の役割について (2). その他

⑧　森林整備研修会

開催年月日	参加者数	内　容　等
R2.10.3	14名	(1). 現場の状況説明・プロット調査の説明 (2). 間伐実作業 (3). 質疑応答
R3.2.20	13名	(1). チェンソーの目立てと点検整備 (2). DVD研修(チェンソーの安全作業ほか) (3). チェンソーの目立てと点検整備(実技研修) (4). 質疑応答

Ⅱ　貸　借

資産の部				
科　　目		内　訳	小　計	合　計
流動資産				
	1, 現金		58,360	
	2, 預金		305,467,874	
	3, 受取手形	3,736,000		
	貸倒引当金	▲ 24,209	3,711,791	
	4, 売掛金	319,777		
	貸倒引当金	▲ 2,071	317,706	
	5, 未収金	12,014,857		
	貸倒引当金	▲ 77,856	11,937,001	
	6, 棚卸資産		4,340,047	
	林産品	638,400		
	購買品	77,006		
	原材料	3,364,241		
	貯蔵品	260,400		
	10, 立替金	5,294,658		
	貸倒引当金	▲ 34,308	5,260,350	
	11, 仮払金		50,832	
	12, 前払費用		46,340	
	13, 事業仮勘定		9,234,312	
	流動資産合計			340,424,613
固定資産				
有形固定資産				
	1, 建物	84,489,507		
	減価償却累計額	▲ 48,621,187	35,868,320	
	2, 建物付属設備	7,854,443		
	減価償却累計額	▲ 5,078,930	2,775,513	
	3, 構築物	32,858,066		
	減価償却累計額	▲ 27,259,020	5,599,046	
	4, 機械装置	53,289,349		
	減価償却累計額	▲ 50,554,152	2,735,197	
	5, 車輌運搬具	18,184,387		
	減価償却累計額	▲ 18,184,382	5	
	6, 工器具備品	4,095,863		
	減価償却累計額	▲ 3,416,461	679,402	
	7, 樹木	0		
	減価償却累計額		0	
	8, 土地		63,142,026	
	有形固定資産合計		110,799,509	
無形固定資産				
	1, ソフトウエア―開発費	335,780		
	無形固定資産合計		335,780	
外部出資				
	1. 系統出資金	10,545,000		
	2. 系統外出資金	2,195,000		
	外部出資金合計		12,740,000	
その他の固定資産				
	1, 長期前払費用	16,364,569		
	その他の固定資産合計		16,364,569	
	固定資産合計			140,239,858
繰延資産				
	繰延資産合計			0
資産合計				480,664,471

対　照　表

令和3年2月28日現在　　（単位：円）

負債の部				
科　　目		内　訳	小　計	合　計
流動負債				
	1，受託販売預り金		0	
	2，買掛金(販売・購買)		190,913	
	3，未払金(事業)		24,736,284	
	4，未払消費税等		7,599,000	
	5，未払法人税等		11,100,000	
	6，預り金		7,849,007	
	7，前受収益		1,155,000	
	流動負債合計		52,630,204	
固定負債				
	1，退職給与引当金		0	
	固定負債合計		0	
負債合計				52,630,204
出資金				
	1，出資金	69,704,900		
	出資金合計		69,704,900	
剰余金				
	1，法定準備金		89,500,000	
	2，任意積立金		236,333,811	
	①損失補填積立金	141,333,811		
	②施設更新積立	95,000,000		
	3，資本準備金		351,365	
	4，当期剰余金		27,356,485	
	5，前期繰越剰余金		4,787,706	
	剰余金合計		358,329,367	
資本合計				428,034,267
	負債・資本合計			480,664,471

Ⅲ 損 益 計 算 書

令和2年 3月 1日から令和3年 2月28日まで

（単位：円）

総合損益計算書

科目	小計	合計	事業区分						
			指導	販売	森林整備				
					森林整備	利用	福利厚生	購買	金融
	円	円	円	円	円	円	円	円	
Ⅰ 事業総損益									
1. 事業収益	324,130,632		31,170	29,576,515	42,962,374	246,795,418	27,785	4,737,370	0
2. 事業費用	219,273,881		2,393,612	17,871,935	30,411,694	164,164,825	0	4,431,815	0
事業総利益		104,856,751	▲2,362,442	11,704,580	12,550,680	82,630,593	27,785	305,555	0
Ⅱ 事業損益									
1. 人件費	57,212,144		962,360	3,876,560	7,699,558	43,700,212	10,792	962,661	0
2. 旅費交通費	298,322		5,018	20,214	40,148	227,867	56	5,020	0
3. 事務費	2,613,846		43,967	177,108	351,769	1,996,528	493	43,981	0
4. 業務費	2,422,014		40,740	164,110	325,952	1,850,001	457	40,753	0
5. 諸税負担金	2,333,240		39,247	158,095	314,005	1,782,193	440	39,259	0
6. 施設費	4,279,209		71,980	289,949	575,892	3,268,578	807	72,003	0
7. 雑費	296,263		4,983	20,074	39,871	226,294	56	4,985	0
事業管理費計		69,455,038	1,168,296	4,706,110	9,347,196	53,051,672	13,102	1,168,662	0
事業利益		35,401,713	▲ 3,530,738	6,998,470	3,203,484	29,578,921	14,683	▲ 863,107	0
Ⅲ 経常損益									
1. 事業外収益	3,187,728								
2. 事業外費用	0								
事業外損益		3,187,728							
経常利益		38,589,441							
Ⅳ 特別損益									
1. 特別利益	67,045								
2. 特別費用	200,001								
特別損益		▲ 132,956							
税引前当期純利益		38,456,485							
法人税、住民税及び事業税		11,100,000							
当期剰余金		27,356,485							
前期繰越剰余金		4,787,706							
当期未処分剰余金		32,144,191							

※ 前期繰越剰余金のうち教育情報資金は3,000,000円であった。

Ⅳ　令和2年度剰余金処分案

（単位:円）

科　　目	積 算 内 訳	内訳	小計	合計
Ⅰ　当期未処分剰余金				32,144,191
Ⅱ　剰余金処分額				
1　法定準備金	当期剰余金の5分の1以上		5,500,000	
2　任意積立金	施設更新積立 ※注1		20,000,000	
				25,500,000
Ⅲ　次期繰越剰余金				6,644,191

脚注　1. 任意積立のうち、目的積立の種類及び目的・目標額・積立基準は次のとおりである。

（1）　**施設更新積立**

積立目的　　**保有施設の更新・取得に充てるため。**

積立目標額　**150，000，000円**

積立基準　　**平成28年度から剰余金処分が可能な場合に積立をする。**

2. 次期繰越剰余金中教育情報資金は1,500,000円である。

V 注　記　表

区　分	注　記　事　項
(1) 重要な会計方針に関する事項	(1)　棚卸資産の評価基準及び評価方法 ・最終仕入原価法による原価法を採用しています。 (2)　固定資産の減価償却の方法 ・有形固定資産 旧定率法を採用し法人税法基準の償却率によっています。 ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く)については旧定額法を採用しています。また平成19年4月1日以降に取得した資産は、法人税法基準の改正による新定率法・新定額法の償却率によっています。 ・無形固定資産 ソフトウエアーは新定額法を採用し法人税法基準の償却率によっています。 (3)　・繰延資産の処理方法 該当事項はありません。 (4)　引当金の計上基準 貸倒引当金 ・貸倒引当金は経理規程、資産査定要領、資産の償却引当基準により、一般債権については貸倒実績率(法人税法に規定する法定繰入率)により計上するほか、個々の債権の回収可能性を勘案して計上しています。 (5)　収益及び費用の計上基準 ・収益及び費用の計上は発生基準によっています。 (6)　計算書類及びその附属明細書に記載した金額の端数処理の方法 ・千円単位の表示については、百円単位の四捨五入を基本としています。 (7) その他計算書類及びその附属明細書作成のために基本となる重要な事項 ①　リース取引の処理方法 ・リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンス、リース取引については、通常の賃貸借取引にかかる方法に準じた会計処理によっています。

区　　分	注　　記　　事　　項
	②消費税及び地方消費税 ・消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっています。 (8)　固定資産の取得･処分 ・軽トラック１台を処分しました。 ・機械保管庫（上越市大貫）１棟処分しました。 ・除雪機１台を取得しました。 ・プラント遮音目隠し柵を設置しました。 ・緑化センター200V コンプレッサーを取得しました。
(2) 貸借対照表に関する注記事項	(1)　リース契約により使用する重要な固定資産 ・貸借対照表に計上した固定資産のほか、普通貨物自動車５台、軽貨物自動車９台､バックホー２台､タイヤショベルドーザ２台、複合機１台､電話設備一式、森林測量機器一式、森林地図情報システム(GIS)、土木積算システム及びＰＣシステム一式については、リース契約により使用しています。
(3) 損益計算書に関する注記事項	(1)　事業管理費の各部門への配賦基準等 ・事業管理費（共通経費分）は、人頭割４割、収益割６割にて配賦をしています。
(4) 退職給付に係る注記	(1)　・職員の退職給付に充てるため、退職給付規程にもとづき、退職一時金制度を採用しています。また、この制度に加えて、中小企業退職金共済事業本部との契約に基づく適格退職金制度を採用しています。また第一生命保険株式会社と企業福利厚生の一環として配当付逓増定期保険に加入しています。 また、退職給付債務・退職給付費用の計上にあたっては「退職給付にかかる会計基準の設定に関する意見書(平成 10 年 6 月 16 日・企業会計審議会)」に基づき、簡便法により行っています。 当期における退職給付債務の内容等は、次のとおりです。 なお、会計基準変更時差異はありません。 退職給付債務及びその内訳 退職給付債務の額　　２４，３７８千円 (退職給付債務は、中退共等により充足されていますので、会計基準変更時差異の未処理額はありません。)

Ⅵ　附属明細書

（令和２年３月１日から令和３年２月２８日まで）

第１　計算書類に関する事項

（１）　組合員資本の明細　　（単位：円）

種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
出資金	70,026,300	5,000	326,400	69,704,900
未払込出資金				
回転出資金				
再評価積立金				
利益剰余金	275,697,949	60,787,706	5,864,138	330,621,517
法定準備金	78,500,000	11,000,000		89,500,000
その他利益剰余金	197,197,949	49,787,706	5,864,138	241,121,517
損失補填積立金	141,333,811	0		141,333,811
※施設更新積立金	50,000,000	45,000,000		95,000,000
当期未処分剰余金	5,864,138	4,787,706	5,864,138	4,787,706
	0			
資本準備金	351,365	0	0	351,365
合計	346,075,614	60,792,706	6,190,538	400,677,782

※　施設更新積立金

積立目的　　廃棄物処理・堆肥製造施設更新及び高性能林業機械取得のため

積立目標額　　150，000，000円

積立基準　　平成28年度より剰余金処分が可能な場合に積立する

（２）　固定資産の明細　　（単位：円）

種類			前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	当期償却額	償却累計額	償却累計率	償却方法
有形固定資産	減価償却資産	建物	84,602,507		113,000	84,489,507	3,344,029	48,621,187	57.5%	定額・定率
		建物附属設備	7,854,443			7,854,443	425,770	5,078,930	64.6%	定率
		構築物	29,618,066	3,240,000		32,858,066	599,721	27,259,020	82.9%	定率
		機械装置	51,486,099	1,803,250		53,289,349	543,667	50,554,152	94.9%	定率
		車輌運搬具	18,960,337		775,950	18,184,387		18,184,382	99.9%	定率
		工具器具備品	3,404,954	690,909		4,095,863	11,515	3,416,461	83.4%	定率
		椙木	0			0				
		計	195,926,406	5,734,159	888,950	200,771,615	4,924,702	153,114,132	76.3%	
	土地		63,142,026			63,142,026				
	計		259,068,432	5,734,159	888,950	263,913,641	4,924,702	153,114,132		
無形固定資産	財務会計システムソフト		75,140	330,000		335,780	69,360			定額
	計		75,140	330,000	0	335,780	69,360	0		

（３）　外部出資の明細　　（単位：円）

出資先		前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
系統出資	新潟県森林組合連合会	9,620,000	—		9,620,000
	農林中央金庫富山支店	925,000	—	—	925,000
	計	10,545,000	—		10,545,000
	（うち回転出資金）	（　　）	（　　）	（　　）	（　　）
系統外出資	㈱リフレ上越山里振興	1,000,000	—	—	1,000,000
	牧農林業振興公社	1,000,000	—	—	1,000,000
	㈱新潟県林業開発	170,000	—	—	170,000
	えちご上越農業協同組合	15,000	—	—	15,000
	上越信用金庫	10,000			10,000
	計	2,195,000			2,195,000
合計		12,740,000			12,740,000

（４）借入金の明細　　（単位：円）

借　入　先	期首残高	当期増加額	当期減少額	期　末　残　高
				0
計				0

（５）　引当金等　　（単位：円）

種　類	前期末残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			目的使用	その他	
貸倒引当金					
一般貸倒引当金	615,241			476,797	138,444
うち販売事業	3,948			1,877	2,071
うち森林整備事業	611,293			474,920	136,373
うち加工事業					
造林貸付金					
退職給与引当金					
合　計	615,241			476,797	138,444

（6）　損益計算書の明細

①　部門別総損益　　（単位：円）

部門		費　　用	金　　額	収　　益	金　　額	損　　益
指導		指導費	1,812,849	賦課金	31,170	
		情報費	111,137			
		森林経営計画作成費	469,626			
		計	2,393,612	計	31,170	▲2,362,442
販売				販売手数料	952,944	
				林産手数料	61,913	
				販売品売上	7,563,357	
		販売品売上原価	3,665,012	林産品売上	18,642,445	
		林産品売上原価	14,206,923	林産雑収入	2,355,856	
		計	17,871,935	計	29,576,515	11,704,580
森林整備	森林整備	森林整備費	17,877,794	森林整備収入	19,334,200	
				森林整備手数料	478,174	
		治山工事費	12,533,900	治山工事収入	23,150,000	
		小　計	30,411,694	小　計	42,962,374	12,550,680
	利用	請負工事費	98,485,285	請負工事収入	156,274,727	
		調査費		調査収入	237,468	
		森林病害虫防除費	3,313,248	森林病害虫防除収入	7,819,250	
		廃棄物処理事業費	33,907,831	廃棄物処理事業収入	64,589,272	
		利用施設維持費	2,866,146	利用料	729,102	
		森林整備加速化事業費	0	森林整備加速化事業収入	0	
		緑の雇用事業費	1,142,868	緑の雇用事業収入	3,478,800	
		作業班改善費	1,368,409	造林補助扱手数料	1,766	
		森林整備支援交付金費用	0	森林整備支援交付金収入	0	
		利用雑費	5,420,427	利用雑収入	1,704,716	
		業務機械賃借料	1,223,400			
		森林環境教育費	25,342	森林環境教育収入	35,345	
		安全教育受講費	0	安全教育受講収入	32,727	
		緑化センター事業費	16,411,869	緑化センター事業収入	11,892,245	
		小　計	164,164,825	小　計	246,795,418	82,630,593

（単位：円）

部門		費用	金額	収益	金額	損益
森林整備	福利厚生			森林保険手数料	27,785	
		小計		小計	27,785	27,785
	購買（事業物資）	購買品売上原価 購買雑費	4,411,287 20,528	購買品売上 購買雑収入	4,737,370	
		小計	4,431,815	小計	4,737,370	305,555
	金融（事業資金）	農林漁業資金借入利息		農林漁業資金貸付利息 農林漁業資金取扱手数料 金融雑収入		
		小計	0	小計	0	0
	計		199,008,334	計	294,522,947	95,514,613
合計			219,273,881	合計	324,130,632	104,856,751

② 事業管理費

（単位：円）

区　　分	勘 定 科 目	金　　額
人 件 費	役 員 報 酬	3,449,999
	給 料 手 当	25,986,600
	賞　　与	14,912,040
	法 定 福 利 費	7,090,796
	厚　生　費	932,880
	退 職 給 与 金	1,187,569
	中 退 共 掛 金	3,198,090
	臨時雇用者賃金	454,170
	計	57,212,144
旅費交通費	旅 費 交 通 費	298,322
事 務 費	消 耗 品 費	1,903,236
	通　信　費	710,610
	計	2,613,846
業 務 費	会　議　費	357,208
	交　際　費	144,901
	支 払 手 数 料	1,367,801
	広　告　料	58,182
	調 査 研 究 費	493,922
	計	2,422,014
諸税負担金	租 税 公 課	1,546,240
	負　担　金	757,000
	寄　付　金	30,000
	計	2,333,240
施 設 費	減 価 償 却 費	2,350,502
	地 代 家 賃	29,782
	機 械 等 賃 借 料	1,158,000
	修　繕　費	29,600
	保　険　料	117,800
	動 力 光 熱 費	593,525
	計	4,279,209
雑　　費	雑　　費	296,263
合　　計		69,455,038

③　事業外損益

（単位：円）

区分	費用	金額	収益	金額	損益
一般事業費	棚卸評価損	0	受取利息	17,137	
	貸倒引当金繰入	0	受取配当金	28,065	
	貸倒損失	0	貸倒引当金戻入	476,797	
			雑収入	1,542,022	
			家賃収入	294,041	
			担い手対策助成金	829,666	
			通年雇用奨励金	0	
	合計	0	合計	3,187,728	3,187,728

④　特別損益

（単位：円）

区分	費用	金額	収益	金額	損益
一般事業費	前期損益修正損	0	前期損益修正益	0	
	固定資産処分損	200,001	固定資産売却益	67,045	
	合計	200,001	合計	67,045	▲132,956

⑤　原価明細表

1．売上原価明細書

（単位：円）

区分	販売品	林産品	購買品（事業物資）	原材料	貯蔵品
1　期首棚卸高	0	558,600	580,425	3,255,679	409,500
2　当期仕入高又は当期生産原価	3,665,012	14,286,723	3,907,868	16,520,431	2,717,046
合計	3,665,012	14,845,323	4,488,293	19,776,110	3,126,546
3　他事業への振替高	0	0	0	0	0
4　期末棚卸高	0	638,400	77,006	3,364,241	260,400
売上原価	3,665,012	14,206,923	4,411,287	16,411,869	2,866,146

2．森林整備費経費明細書

科　　目	内　　訳	小　　計	合　　計
Ⅰ　当期費用			
1　材　　料		282,199	
2　労 務 費		10,615,252	
3　経　　費		6,980,343	
合　　計			17,877,794

3．治山工事費経費明細書

科　　目	内　　訳	小　　計	合　　計
Ⅰ　当期費用			
1　材　　料		2,291,994	
2　労 務 費		9,194,507	
3　経　　費		1,047,399	
合　　計			12,533,900

4．請負工事費経費明細書

科　　目	内　　訳	小　　計	合　　計
Ⅰ　当期費用			
1　材　　料		42,948,277	
2　労 務 費		54,371,151	
3　経　　費		1,165,857	
合　　計			98,485,285

5．産業廃棄物処理事業費経費明細書

科　　目	内　　訳	小　　計	合　　計
Ⅰ　当期費用			
1　材　　料			
2　労 務 費		2,864,979	
3　経　　費		31,042,852	
合　　計			33,907,831

6．環境緑化センター事業費経費明細書

科　　目	内　　訳	小　　計	合　　計
Ⅰ　当期費用			
1　材　　料		2,414,690	
2　労 務 費		6,642,705	
3　経　　費		7,354,474	
合　　計			16,411,869

第２　事業報告に関する事項

（１）　役員に対する報酬等

（単位：円）

区　　分	当期中の報酬等支払額	備　　考
理　　事	3,049,999	18名
監　　事	400,000	3名
合　　計	3,449,999	

（２）　員内・員外の利用状況

ア 販売事業

利用区分	受託販売		買取販売		計	
	数量(㎥・kg・本)	金額(千円)	数量(㎥・kg・本)	金額(千円)	数量(㎥・kg・本)	金額(千円)
員　内	555	375	876	820	1431	1,195
員　外	81	29	1511	6,727	1592	6,756
法第9条第9項に基づく者	1130	549		16	1130	565
公的機関の利用の範囲	新潟県・新潟県農林公社					
計	1766	953	2387	7,563	4153	8,516

イ 林産事業

利用区分	受託販売		買取販売		計	
	数量(㎥・kg・本)	金額(千円)	数量(㎥・kg・本)	金額(千円)	数量(㎥・kg・本)	金額(千円)
員　内	437	2,278	475	4,375	912	6,653
員　外			56	1,697	56	1,697
法第9条第9項に基づく者	28	140	2187	12,570	2215	12,710
公的機関の利用の範囲	新潟県農林公社					
計	465	2,418	2718	18,642	3183	21,060

ウ 森林整備事業

利用区分		数量(ha)	金額(千円)
員　　内		10.14	5,394
員　　外			
法第9条第9項に基づく者		64.96	37,568
	公的機関の利用の範囲	新潟県・新潟県農林公社	
計		75.10	42,962

エ 利用事業

利用区分		件数(件)	金額(千円)
員　　内		402	108,426
員　　外		961	132,453
法第9条第9項に基づく者		24	5,916
	公的機関の利用の範囲	新潟県・全森連・国立大学・県立高校等	
計		1,387	246,795

（3） 施業集約化の実施状況

地区	人数(人)	区域面積(ha)	当年度実行量	
			搬出材積（m^3）	造林面積(ha)
名立区谷口	5	5.02	465.049	0
合計	5	5.02	465.049	0

（4） 森林経営計画の作成状況

地区名	計画面積(ha)	計画期間	摘要
北 代	92.01	H27.4～H32.3	区域計画
下 牧	43.79	H28.4～H33.4	林班計画
柿崎第3	55.31	H28.4～H33.4	区域計画
名立第1(共同)	60.86	2017.4～2022.3	区域計画

(5)　提案型集約化施業の実績

ア　ソフト事業(森林整備地域活動支援交付金等に係る収支)

※　該当なし

イ　ハード事業(森林環境保全直接支援事業等に係る収支)　　(単位;千円)

区分			金額	事業区分別内訳					
				間伐	金額	森林作業道	金額	左記以外の施業	金額
				(ha)	(円)	(m)	(円)	(ha)	(円)
収入等	木材売上		4,724,078		4,724,078				
	補助金等		2,488,076	5.02	2,488,076		0		0
	内訳	森林環境保全直接支援事業補助金	1,727,076		1,727,076				
		その他助成金(上乗せ分)	0		0				
		都道府県市町村単独事業等	761,000		761,000				
	計		7,212,154	5.02	7,212,154		0		0
支出	事業費		4,756,990		4,756,990		0		0
	内訳	直接事業費	4,061,437		4,061,437				
		諸経費	169,053		169,053				
		受託手数料	212,879		212,879				
		消費税	313,621		313,621				
		その他	0						
	販売費		1,729,677		1,729,677		0		0
	内訳	運賃	1,228,865		1,228,865				
		販売手数料	377,926		377,926				
		市場手数料	0		0				
		消費税	122,886		122,886				
		その他	0		0				
	計		6,486,667		6,486,667		0		0
所有者からの負担金			0		0		0		0
所有者への還元金			725,487		725,487		0		0

(6) 経営指標等

ア 手数料

区　分	料　率	備　考
森林整備手数料	事業費の15%(員外は20%)	
受託販売手数料	売上額の5%(員外は8%)	

イ 効率性

区　分	内　訳	備　考
労働者 1人当りの収益性	事業総利益　／　労働者数 104,856,751　／　26　＝　4,032,952　円	

ウ 経営分析指標

区　分	内　訳	備　考
自己資本対経常利益率	経常利益　／　自己資本 38,589,441　／　428,034,267　×100＝　9.02%	普通:5～10% 良好:10～15%
流動比率	流動資産　／　流動負債 340,563,057　／　52,768,648　×100＝　645.39%	普通:130～150% 良好:170%以上
人件費率	人件費総額　／　事業総利益 48,689,868　／　104,856,751　×100＝　46.43%	
固定比率	固定資産　／　自己資本 140,239,858　／　428,034,267　×100＝　32.76%	良好:100%以下
事業管理費率	事業管理費　／　事業総利益 69,455,038　／　104,856,751　×100＝　66.24%	

エ その他重要な事項

該当する記載事項はありません。

令和 3 年度

事　業　計　画　書

期間　　自　令和 3年 3月 1日
　　至　令和 4年 2月28日

くびき野森林組合

令和3年度事業計画

自　令和　3年 3月　1日
至　令和　4年 2月28日

目次

1.　運営の基本方針
2.　損益及び取扱計画
3.　部門別損益計画
4.　資金計画

1. 運営の基本方針

区　　分		説　　明
総　括　事　項		1.　組合の経営の健全化、労務体制の確立と労働安全対策を十分に図り、組合の安定的な発展に努めます。 2.　組合員の関心をどう高めるか、どうしたら利用される組合であるか、組合員のための組合であることを認識の上、事業の展開を進めます。 3.　最終年度を迎えた、「第2期；中期経営計画」(平成31年度～33年度)に基づき経営の安定を進めます。 4.　需要の高い廃棄物処理事業をさらに発展させるため、高性能な破砕機の導入を図り、更なる事業の拡大を進めます。 5.　平成31年度から導入の「森林環境譲与税」については上越市との連携を図り、水源涵養・国土保全等多機能にかかわる森林の整備を積極的に実行できるよう準備を進めます。
指　導　部　門		1.　森林整備説明会の推進と地区懇談会の開催 2.　現地講習会の開催と技術指導の実施 3.　集約化可能箇所の調査と森林経営計画の樹立推進 4.　シイタケ、ナメコ等の栽培・安全作業の推進指導 5.　総合学習を通じて児童・生徒への森林・林業の必要性周知活動 6.　組合だよりによる林業情報の提供 7.　ホームページによる情報の発信
販　売　部　門		1.　間伐材の有利販売の模索により間伐の利用推進に努める。 2.　地域産物の開拓(シイタケ・薪用原木等)と生産、販売に努める。
森林整備部門	森林整備	1.　森林整備事業における積極的な企画、提案を行い事業量の確保に努める。 2.　造林、保育事業の推進を行い、組合員の造林作業の受託を行う。 3.　団地的・効果的な施業を推進するために集約化を図り、間伐を重点的に森林整備を行う。 4.　荒廃地・遊休農地の林地化を進め荒廃森林の整備に努める。
	利　　用	1.　森林資源を活用した事業及び工事の受注を行い、請負事業関係の適正な推進に努める。 2.　粉砕機によるチップ化事業の推進を図りながら木質資源の有効活用につなぐべく、環境緑化センターにおいてチップによる堆肥及び緑化基盤材の生産に努める。 3.　利用間伐の促進及び素材生産の安定供給の推進に努める。
	購　　買	1.　種駒、緑化木、果樹苗をはじめ、林業用機械、林業用資材等の販売推進に努める。

2. 損益及び取扱計画　　単位:千円

区分			損益(千円)	取扱計画		
				品目	数量	損益の算出基礎
指導部門	収益	賦課金	0	面積割		
				均等割		
		合計	0			
	費用	指導費	2,070	間伐、造林指導 印刷製本費 連絡員手当		会議費、講習会費 たより、森林教育
		情報費	100	林業雑誌等		
		森林経営計画作成費	270	PCリース・保守		
		合計	2,440			
	損益		▲ 2440			
販売部門	収益	販売手数料	114	受託販売	280㎥	売上金額の8%
		林産手数料	759	受託林産	1,268㎥	売上金額の8%
		販売品売上	8,183	一般材 生・干しいたけ 原木、椙木 その他	280㎥ 100kg 1,100本	
		林産品売上	11,169	木材販売 薪原木 薪(小割) 薪(大割) 生しいたけ	1,268㎥ 5㎥ 30㎥ 25㎥ 5kg	
		計	20,225			
	費用	販売品売上原価	3,944	一般材 生・干しいたけ 原木、椙木 その他	280㎥ 100kg 1,100本	
		林産品売上原価	8,160	木材販売 薪原木 薪(小割) 薪(大割) 生しいたけ	1,268㎥ 5㎥ 30㎥ 25㎥ 5kg	
		計	12,104			
	損益		8,121			

2. 損益及び取扱計画

単位:千円

区分				収益(千円)	取扱計画		
					品目	数量	損益の算出基礎
森林整備部門	収益	森林整備	森林整備収入	16,660	公社造林保育 水源林保育 県行造林保育 市営造林保育	11.50ha 10.00ha 1.68ha 5.00ha	新潟県農林公社 森林整備センター 新潟県 上越市営造林
			森林整備収入(受託)	648	保育	10.00ha	
			森林整備手数料	72	保育	7.00ha	
			治山工事収入	6,605	保安林保育	15.19ha	
			計	23,985			
		利用	請負工事収入	152,150	請負整備事業等	611件	
			調査収入	5	立木評価、林地調査	一式	
			加速化事業	0	作業道開設	-	
			森林病害虫防除収入	7,929	松くい虫防除	24件	伐倒くん蒸、樹幹注入予防
			廃棄物処理事業収入	74,000	木質廃棄物	5,100トン	
			利用料	240	チェンソー、刈払機等	一式	
			利用雑収入	500		一式	
			安全教育受講収入	120		一式	
			森林環境教育収入	32			
			緑化センター事業収入	12,200	基盤材・堆肥	9万8千袋	
			造林補助取扱手数料	0	受任申請分	-	
			森林整備支援交付金収入	0		-	
			緑の雇用収入	2,200	新規就業者技能育成	1件	
			計	249,376			
		福利厚生	森林保険手数料	29	保険取扱	1件	
			計	29			
		購買・事業	事業物資売上	6,128	種駒 苗木 林業機械 林業資材	584,000ヶ 一式 5台 一式	 チェンソー、刈払機 鋸、鉈、丸ヤスリ等
			計	6,128			
		生活	生活物資売上	0	生活物資		
			計	0			
		金融・事業	農林漁業資金貸付利息	0	造林資金		
			農林漁業資金取扱手数料	0			
			計	0			
合計				279,518			

2. 損益及び取扱計画　　単位:千円

区分				費用(千円)	取扱計画		
					品目	数量	損益の算出基礎
森林整備部門	費用	森林整備	森林整備費	11,324	以下、内訳については収益欄と同様		
			森林整備費(受託)	648			
			治山工事費	3,362			
			計	15,334			
		利用	請負工事費	128,399			
			加速化事業	0			
			森林病害虫防除費	3,727			
			廃棄物処理事業費	37,000			
			利用施設維持費	350			
			利用雑費	5,360			
			作業班改善費	400			
			緑化センター事業費	12,200			
			安全教育事業費	30			
			森林環境教育事業費	25			
			緑の雇用事業費	800			
			計	188,291			
		福利厚生	森林保険取扱費	1			
			計	1			
		購買・事業	事業物資売上原価	5,513			
			計	5,513			
		購買・生活	生活物資売上原価	0			
			計	0			
		金融・事業	農林漁業資金貸付利息	0			
			計	0			
		合計		209,139			
	損益			70,379			
総計	収益			299,743			
	費用			223,683			
事業総利益				76,060			

3. 部門別損益計画

単位:千円

科目	総合計算の部		一般事業							
	小計	合計	計	指導	販売	森林整備				
						森林整備	利用	福利厚生	購買	金融
Ⅰ 事業総損益										
1 収益	299,743		299,743	0	20,225	23,985	249,376	29	6,128	0
2 費用	223,683		223,683	2,440	12,104	15,334	188,291	1	5,513	0
事業総利益		76,060	76,060	▲ 2,440	8,121	8,651	61,085	28	615	0
Ⅱ 事業管理費										
1 人件費	51,727		51,727	867	2,767	5,331	41,700	10	1,051	0
2 旅費交通費	449		449	8	24	46	362	0	9	0
3 事務費	2,358		2,358	40	126	243	1,901	0	48	0
4 業務費	2,864		2,864	48	153	295	2,309	1	58	0
5 諸税負担金	3,086		3,086	52	165	318	2,488	1	63	0
6 施設費	6,147		6,147	103	329	634	4,955	1	125	0
7 雑費	1,058		1,058	18	57	109	853	0	22	0
事業管理費計		67,689	67,689	1,135	3,621	6,976	54,568	13	1,376	0
事業利益		8,371	8,371	▲ 3,575	4,500	1,675	6,517	15	▲ 761	0
Ⅲ 事業外損益										
1 事業外収益	802									
2 事業外費用	0									
事業外損益		802								
経常利益		9,173								
Ⅳ 特別損益										
1 特別利益	14,977									
2 特別損失	11,342									
特別損益		3,635								
税引前当期純利益		12,808								
法人税、住民税及び事業税額		3,600								
当期剰余金		9,208								
前期繰越剰余金		6,644								
当期末処分剰余金		15,852								

4. 資金計画

項目			金額(千円)
Ⅰ事業活動に伴う収支	収入	1. 事業収入	299,743
		2. 事業外収入	802
		小計(A)	300,545
		3. 固定資産売却等収入	
		(1)有形固定資産売却	14,977
		(2)投資有価証券売却	
		(3)貸付金回収	
		(4)補助金	
		(5)その他	
		小計(B)	14,977
		収入合計(C=A+B)	315,522
	支出	1. 事業支出	
		(1)原材料、販売品等仕入	15,000
		(2)事業経費	208,683
		2. 事業管理支出	
		(1)人件費	51,727
		(2)その他	15,962
		3. 事業外支出	
		小計(D)	291,372
		4. 固定資産取得等支出	
		(1)有形固定資取得	
		(2)投資有価証券取得	
		(3)貸付金	
		(4)その他(固定資産処分損)	11,342
		小計(E)	11,342
		5. 決算支出等	
		(1)配当金	
		(2)法人税等	3,600
		(3)その他	0
		小計(F)	3,600
		支出合計(G=D+E+F)	306,314
	事業収支尻(H=C−G)		9,208

項目			金額(千円)
Ⅱ資金調達活動に伴う収支	収入	1. 短期借入金	
		2. 割引手形	
		3. 長期借入金	
		4. 増資	
		5. その他	
		収入合計(I)	0
	支出	1. 短期借入金返済	
		2. 長期借入金返済	
		3. その他	
		支出合計(J)	0
	資金調達収支尻(K=I−J)		0
Ⅲ 総合資金収支尻(L=H+K)			9,208
Ⅳ 期首資金有高(M)			305,526
Ⅴ 期末資金有高(N=L+M)			314,734

(注)期首、期末資金有高の内訳

単位:千円

項目	期首	期末
現金及び預金	305,526	314,734
短期所有有価証券	0	0
合計	305,526	314,734